

## EUにおける県産農産物販路開拓プロモーション業務委託仕様書

本仕様書は、栃木県（以下「甲」という。）が発注する「EUにおける県産農産物販路開拓プロモーション業務（以下「委託業務」という。）」を受託する者（以下「乙」という。）の業務について必要な事項を定めるものである。

### 1 業務の概要

#### (1) 目的

EUは人口が多く、GDPも高いなどから所得水準が高く、購買力があるため県産農産物の輸出先として有望な市場であり、特に日本文化の認知度が比較的高く、食に関して影響力のあるフランスにおいて、消費者及び実需者向けにコメなどの県産農産物をPRすることにより、EUにおける県産農産物の輸出の拡大を図る。

#### (2) 対象国・地域

フランス

#### (3) 対象品目

コメなどの県産農産物（以下「県産農産物」という。）

### 2 委託業務内容

#### (1) 消費者向けプロモーションの実施

社会情勢や食習慣を勘案の上、現地バイヤー（輸入事業者や卸売事業者等）と連携し、県産農産物の認知度及び購買意欲の向上のため、次により実施すること。

なお、県産農産物の収穫量の減少等により実施が困難な場合や、現地バイヤーの要望等により事業の追加が必要となった場合には、甲乙の協議により、実施内容を一部変更することができる。

##### ア 現地小売店等における試食宣伝活動

###### (ア) 実施期間

令和7（2025）年1月から2月のうち2週間以上

###### (イ) 実施店舗

現地消費者へ訴求性が高い店舗で実施すること

###### (ウ) 会場装飾

装飾、備品等の配置、ストックヤードの確保方法等について、提案の上、実施すること。

##### イ 県産農産物の効果的なPR

消費者に対し、アに加えて効果的な媒体・手法を用いたPRを提案の上、実施し県産農産物の認知度及び購買意欲の向上を図ること。

##### ウ 販促資材等の作成及び配布

県産農産物の販促資材等を作成の上、消費者等へ配布し認知度及び購買意欲の向上のためのPRを行うこと。

##### エ 試食用サンプルの手配

現地バイヤー等への試食提供にあたり、甲乙協議の上、県産農産物を確保すること。

オ 試食用サンプル等の輸送及び通関手続等

(ア) サンプルの輸送

実施店舗まで輸送すること。

(イ) 通関手続等

通関、動植物検疫及びその他必要書類の取得等、甲乙協議の上、輸出に係る諸手続を行うこと。

カ 現地検品等

甲乙協議の上、必要に応じ検品等を行うこと。

キ アンケート調査

プロモーションの効果を検証するため、現地バイヤー及び消費者へアンケート調査を実施し、とりまとめること。

**(2) 実需者向けプロモーションの実施**

実需における県産農産物の取扱量の増加のため、次により実施すること。

なお、県産農産物の収穫量の減少等により実施が困難な場合や、現地バイヤーの要望等により事業の追加が必要となった場合には、甲乙の協議により、実施内容を一部変更することができる。

ア 現地バイヤー等に向けた食材提案会

(ア) 実施期間

令和7（2025）年1月から2月

(イ) 実施回数

1回以上

(ウ) 実施形式

現地バイヤー等を招待し、現地シェフや協力事業者により調理した県産農産物の試食提供を行うこと。

イ 県産産物の効果的なPR

現地バイヤー等に対し、アに加えて効果的な媒体・手法を用いたPRを提案の上実施し、県産農産物の取扱量の増加を図ること。

ウ 試食用サンプルの手配

現地バイヤー等への試食提供にあたり、甲乙協議の上、県産農産物を確保すること。

エ 試食用サンプル等の輸送及び通関手続等

(ア) サンプルの輸送

実施店舗まで輸送すること。

(イ) 通関手続等

通関、動植物検疫及びその他必要書類の取得等、甲乙協議の上、輸出に係る諸手続を行うこと。

オ 現地検品等

甲乙協議の上、必要に応じ検品等を行うこと。

#### カ アンケート調査

プロモーションの効果を検証するため、現地バイヤー等へアンケート調査を実施し、とりまとめること。

### (3) その他の業務

ア 県職員等の渡航が計画された場合は、プロモーション状況や案内、現地バイヤーとの面談の対応を行うこと。

イ 本委託業務の実施に当たり甲が必要と認める関連業務を実施すること。

### 3 委託業務の実施場所

日本国内及びEU

### 4 委託期間

契約締結の日から令和7（2025）年3月12日（水）までとする。

### 5 委託料の支払い等

委託料の支払いは、業務完了検査後の精算払いとする。

### 6 事業完了後の手続き

#### (1) 業務完了報告

乙は、委託業務の完了報告を以下のア及びイ（いずれも任意様式）の提出により、契約期間内に行うこと。

##### ア 業務完了報告書

##### イ 成果品

###### (ア) 成果報告書（電子媒体）

成果報告書には以下の内容を記述すること。

- a 事業の結果概要（消費者向け・実需者向けプロモーション実施内容、現地で収集した意見等）
- b 現地消費者・実需者に対するアンケート結果及びとりまとめ結果
- c 委託業務に関するまとめ、課題の整理、分析、考察
- d 現地における商習慣等を反映した県産農産物のフランスへの輸出拡大を図るための課題の整理及び具体手法の提案
- e その他、委託業務に係る事項

###### (イ) 現地における主な活動記録写真（電子媒体（JPEG形式））

#### (2) 処理状況の報告

乙は、甲の求めがあった場合、委託業務の処理状況について報告すること。

## 7 その他

- (1) 乙は、本委託業務の実施に当たっては、甲と事前に協議及び調整を行うこと。
- (2) 仕様書に明示のない事項又は疑義が生じた場合については、甲乙の協議により決定する。
- (3) 乙が委託業務を行うに当たって取り扱う個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）、その他の個人情報の保護に関する法令等を遵守し、個人の権利を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行うこと。
- (4) 乙は、業務を第三者に一括して再委託することはできない。また、業務の一部を委託する場合は、甲と協議の上、実施することができる。
- (5) この仕様書に記載の成果と同等以上の成果が得られる場合、甲と協議の上、仕様書の内容を一部変更可能とする。